

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/06/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.03	0.12
JPY/THB	0.2586	-0.0011
USD/JPY	135.47	1.05
EUR/THB	36.49	0.15
EUR/USD	1.0416	0.0007
USD/CNH	6.755	-0.028
SGD/THB	25.13	0.10
AUD/THB	24.08	-0.10
USD/INR	78.01	-0.03
USD Index	105.52	0.44

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.689	0.075
10Y (THB)	3.138	0.048
5Y (USD)	3.587	0.105
10Y (USD)	3.473	0.114

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,809.5	-18.5
WTI (Oil)	118.93	-2
Copper	9,230.5	-63.5

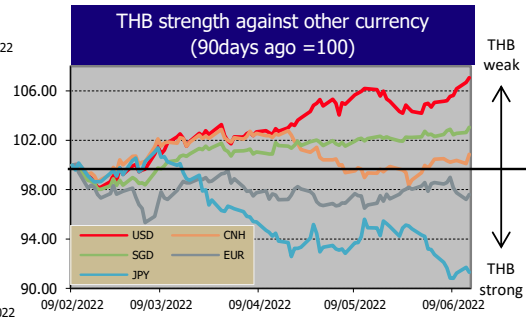
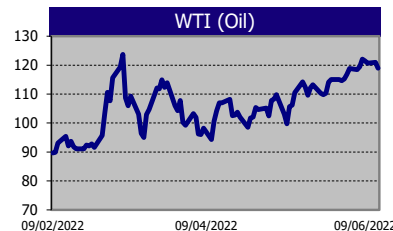
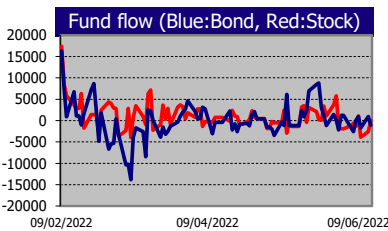
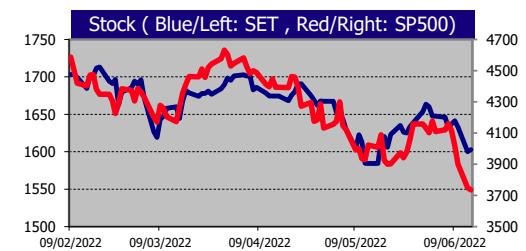
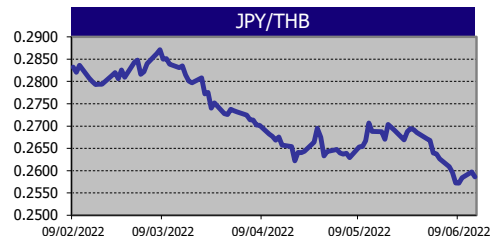
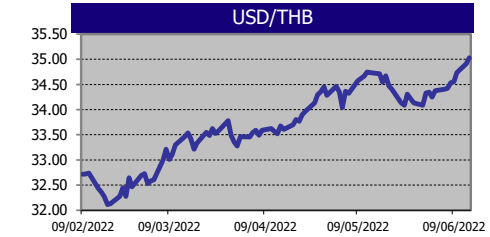
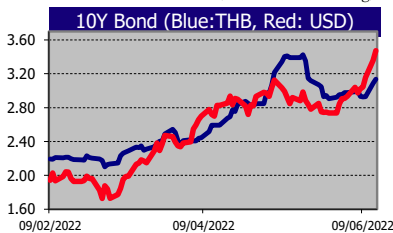
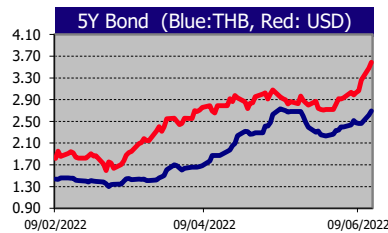
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,603.03	2.97
NIKKEI (JP)	26,629.86	-357.58
DOW (US)	30,364.83	-151.91
S&P500 (US)	3,735.48	-14.15
SHCOMP (CN)	3,288.91	33.36
DAX(GER)	13,304.39	-122.64

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	97	2694.5
Bond net flow	(1,076)	-2053.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

前日のドルパーツは34後半で取引を開始。FRBが積極的な利上げに動くとの予想からドル買い地合いが継続。しかし、35近辺まで上昇すると、大台を意識して上値が重くなり、35パーツ突破をトライして失敗が続く。海外時間、元NY連銀総裁が今度FOMCにて75bpの利上げを予想を示し、米金利の上昇が加速すると、2017年3月以来の35パーツ台に到達。そのまま高値圏をキープして35.03で終えた。

●ドル円その他

前日のドル円は134円前半で取引を開始。前日の米株安を受けて日経平均をはじめ多くのアジア株式市場も軟調に推移する中、133円後半まで下落。その後、日銀が国債の買い入れオペにて追加オファーを提示したほか、全年限対象のオペをアナウンスしたことで日米金利差拡大からドル円は一時134円後半まで上昇。海外時間、134円前半まで戻していたが、FRBの積極的な利上げが強く意識されて米金利が約10年ぶり水準まで上昇する中、135.47まで上昇して引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今夜に控えたFOMCを前に相場は債券売り、株売り、ドル買いの流れが強まっています。各国中銀がよりタカ派スタンスを取らざるを得ない状況になっている中、先週発表された米CPIの強い結果を受けて、6月の利上げ幅は0.50%ではなく0.75%の利上げをする可能性、7月・9月でより積極的に動くことを織り込む展開となっています。株が崩れても、クレジットスプレッドがワイドになっても、バイデン政権およびFedにとって今やるべきことはインフレに打ち勝つことを明確に述べて来ていることからFOMCではタカ派トーンが一段と強くなると多くの参加者が想定しています。米国が積極姿勢を維持するだろうとの思惑でドル買いも収まらず、ドルインデックスは今月に入り約3.5%上昇しドルパーツもこの流れにつられて、ついに35台に乗せてきました。BOTもタカ派コメントを出してはいるものの、次回会合は8月で行動が伴うのはまだ先となるため、パーツ高材料としては弱く、しばらくは底堅く推移すると考えます。(塩谷)